

Shiseido Code of Conduct and Ethics

資生堂倫理行動基準

SHISEIDO



CEOからのメッセージ

資生堂ファミリーの皆さん

私たちは、企業使命である "BEAUTY INNOVATIONS FOR A BETTER WORLD" の実現を目指しています。そして、これを実現するためにも、資生堂の行動規範が基盤として重要となります。ビジネスを行う上では、誠実さ、互いへの敬意、そして、より良いサービスを提供したいと思う気持ちが不可欠です。これらをもとに私たち一人ひとりが行動することによって、社員、お客さま、取引先、株主や投資家の皆さまから信頼を得ることができ、はじめて企業として競争力が上がるのです。

資生堂倫理行動基準では、私たちが倫理観と誠実さを大切にしてビジネスを行うための重要な行動規範を定めています。社会から最も信頼されるビューティーカンパニーになるためには、THE SHISEIDO PHILOSOPHYを理解すること、TRUST8の原則に従って行動すること、そして、私たちを導くコンパスとしてこの資生堂倫理行動基準に立ち返りながら日々の業務を推進していくことがとても重要となります。

私たち一人ひとりがこの行動規範に基づいてこれからも正しい行動を取り、これまで以上に信頼される資生堂と一緒に築いていきましょう。

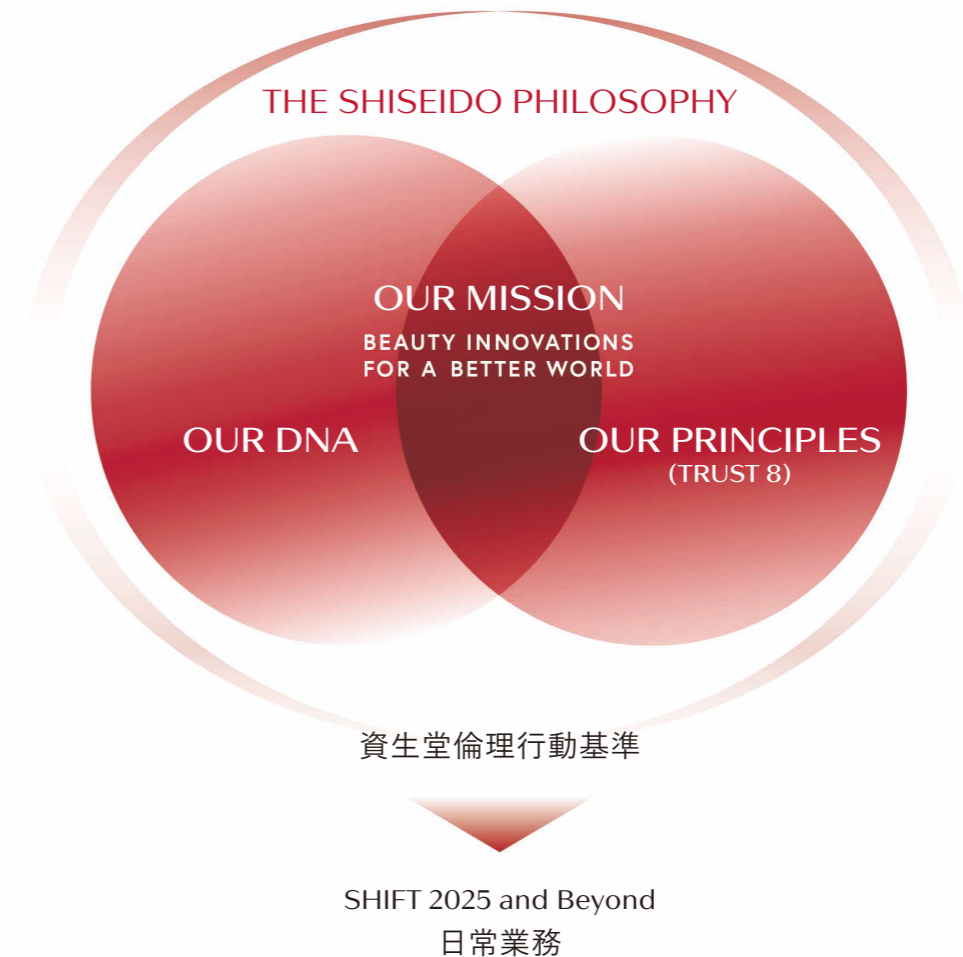
THE SHISEIDO PHILOSOPHY

私たちは100年先も輝き続け、世界中の多様な人たちから信頼される企業になるべく、企業理念 THE SHISEIDO PHILOSOPHY を定義しました。私たちは国・地域・組織・ブランドを問わず、THE SHISEIDO PHILOSOPHY を常によりどころとして、世界で勝てる日本発のグローバルビューティーカンパニーを目指します。

THE SHISEIDO PHILOSOPHY は、
以下で構成されています。

1. 私たちが果たすべき企業使命を定めた OUR MISSION
2. これまでの150年を超える歴史の中で受け継いできた OUR DNA
3. 資生堂全社員がともに仕事を進めるうえで持つべき心構え OUR PRINCIPLES

資生堂倫理行動基準は資生堂グループで働く一人ひとりに共有され、とるべき行動を定めたものです。資生堂倫理行動基準は私たちが事業活動を行うあらゆる国・地域の法律、社内ルールや遵守すべき原則をあらわし、最も高い倫理観や THE SHISEIDO PHILOSOPHY と一貫しています。





Maria Claudia

チーフ・リーガル・オフィサー
マリア・チクラナ

CLOからのメッセージ

皆さん

新しい資生堂倫理行動基準では、最高水準の倫理観とOne Shiseidoとして共有している価値観を大切にしながらビジネスを推進していくという方針をあらためて示しています。ここでは、資生堂の一員として、私たちがどのように行動し、どのような意思決定を行うことを期待されているのかを明らかにしており、それは、国籍、所属や担当ブランドなどの如何を問わず、すべての皆さんに向けられています。いわば、資生堂倫理行動基準は、私たちが資生堂の一員としてどのようにあるべきかをあらわしているものといえるでしょう。

資生堂倫理行動基準に定める原則は、すべての事業活動において、取締役も、役員も、社員も、誰もが遵守すべきものであり、これをしっかりと確認すること、その内容を理解すること、その価値観を持ち行動することは、私たちのビジネスが成功し続けるために不可欠といえます。

日々の仕事において、資生堂倫理行動基準を是非とも役立て、活用してください。

グローバルリーダーより



私たちは、

- TRUST 8の原則に従います。
- 公正さと正直さを大切にし、誠実に行動します。
- 品質と安全性の向上に取り組んでいます。
- 基本的人権を大切にし、お互いに敬意をもって接します。
- すべての人々、国や地域の歴史、文化、慣習を尊重し、多様性が評価され、インクルージョンが促進され、持続可能性を推進するよう行動します。
- 資生堂倫理行動基準を私たちの「コンパス」として、世界で勝てる行動をします。

Guides

資生堂のすべての取締役、役員および社員（以下、「私たち」という）は、つねに資生堂の最善の利益のために、資生堂倫理行動基準に従って行動します。経営者や管理者は模範となる行動をとるとともに、すべての社員に資生堂倫理行動基準を周知徹底する責務を担っています。資生堂倫理行動基準に違反した場合は、社内の方針や手順に則り、懲戒処分（解雇を含む）が科される場合があります。

相談・通報窓口 ホットラインについて

資生堂倫理行動基準や社内ルールに違反するおそれなど、コンプライアンス上の懸念がある場合には、それぞれの地域の適切な相談・通報窓口・ホットラインに連絡をしてください。相談・通報窓口・ホットラインは、相談者・通報者の秘密保持を徹底しています。また、誠実に報告を行った人や、問題の調査に協力した人に対するいかなる報復行為も許しません。詳細は P34 をご覧ください。

正しい判断をするために、考えてみてください。

Introduction

グローバルビジネスの世界を進むことは、旅のようなものです。めまぐるしい変化や、これまで以上の多様な人々との関わり…。想定外の困難や壁を乗り越えていくためには、「コンパス」が必要です。この資生堂倫理行動基準こそ、あなたが道を切り拓くための「コンパス」。大丈夫、迷った時にはしっかりと確かめてください。確固たる自信をもって、さあ、大海へ。



Contents

第1章

社員とともに — 9

1. 人権と多様性の尊重
2. 誠実な仕事への取り組み
3. 安心して働くことができる職場環境

第2章

お客さまとともに — 14

1. 商品とサービスへの責任
2. お客さまの満足と信頼
3. ブランド価値の向上

第3章

取引先とともに — 19

1. 公正な取引活動
2. 贈収賄および汚職などの禁止
3. 持続的な発展

第4章

株主とともに — 24

1. 持続的な企業価値の向上
2. 企業統治と内部統制
3. 株主や投資家などとの対話

第5章

社会・地球とともに — 29

1. 法令遵守と人権尊重
2. サステナブルな社会をめざして
3. 社会への貢献

*相談・通報窓口・ホットライン情報 — 34

社員とともに

仲間とともに、道を切りひらこう。



人権と 多様性の尊重

私たちは、One Shiseido の精神のもと、
職場におけるすべての人たちの人権、人格、
個性およびその多様性とインクルージョンを尊重し、
ともに育ち、育てあうように努めます。



- 1 私たちは、人種、皮膚の色、性別、年齢、言語、財産、国籍または出身国・地域、宗教、民族または社会的出身、政治的見解またはその他の見解、障がい、健康状態、性的指向・性自認などによるあらゆる差別や虐待、セクシュアルハラスメントやパワーハラスメントなどのハラスメントは絶対に行わず、決して許しません。
- 2 私たちは、OUR PRINCIPLES (TRUST8) の原則を守ります。

誠実な仕事 への取り組み

私たちは、誠実に仕事へ取り組むとともに、
公私のけじめを守ります。



- 1 私たちは、機密情報や個人情報の漏えい、紛失などが生じないように適正に情報を管理し、不適正な利用はしません。
- 2 私たちは、インターネットやソーシャルメディアを利用する際には、適正に情報を管理します。
- 3 私たちは、資生堂の最善の利益となるよう行動し、自らと資生堂の利害が対立する状況を回避し、資生堂の商品・サービスと競合する事業に従事するなど資生堂の利益に反する活動はしません。
- 4 私たちは、職務や職位を利用して、私的な接待や物品を求めることや個人的活動への協力を求めること、第三者に対して便宜を図ることはしません。

安心して働くことができる職場環境

私たちは、健康的で安全な職場環境と、社員のゆとりと豊かさ、キャリアの充実に努めます。



- 1 私たちは、安全、清潔で、健康的で働きやすい職場環境づくりに努めます。
- 2 私たちは、心身の健康の維持と管理およびワークライフバランスの実現に努めます。
- 3 私たちは、災害等発生時には社員とその家族の安全を最優先に行動します。
- 4 私たちは、ともに働く人と力を合わせ、仕事に対して最大限に能力を発揮します。また、ともに働く人との対話に努め、自分自身と職場の人たちの成長を心がけて行動します。
- 5 私たちは、公正な人事評価やキャリア開発に取り組みます。

参考情報

- ・就業規則
- ・資生堂グループ人権方針
- ・資生堂グループ情報資産取り扱い規程
- ・情報システム利用規程
- ・資生堂グループソーシャルメディアポリシー
- ・資生堂グループ情報セキュリティポリシー
- ・資生堂グループプライバシールール

Q&A

Q

この頃同僚から性別による差別や出身国による嫌がらせを受けているように感じます。どのように対処すればよいのでしょうか。

Q

開発に携わってきた新商品について、ソーシャルメディアで発信してもよいのでしょうか。

A

資生堂は差別や嫌がらせなどを決して許しません。まずは上司、または人事担当などの適切な関連部門にご相談ください。そうすることが難しい場合には、各地域に設けているそれぞれのホットラインにご相談ください。個人の情報など秘密は厳守しますので、安心して活用してください。詳しくは「Guides」のページを参照してください。

A

いいえ。たとえ匿名でのソーシャルメディア利用時においても、新商品の情報を含む会社の機密情報などを発信してはいけません。また、社外に公開されていない情報はたとえ家族であっても話してはいけません。

お客さまとともに

まずお客さまを思い、旅をしよう。



商品と サービスへの責任

私たちは、常にお客さまの視点に立ち、真に満足していただける安全で優れた品質の商品とサービスを提供するために、研究、開発、製造、販売に努めます。



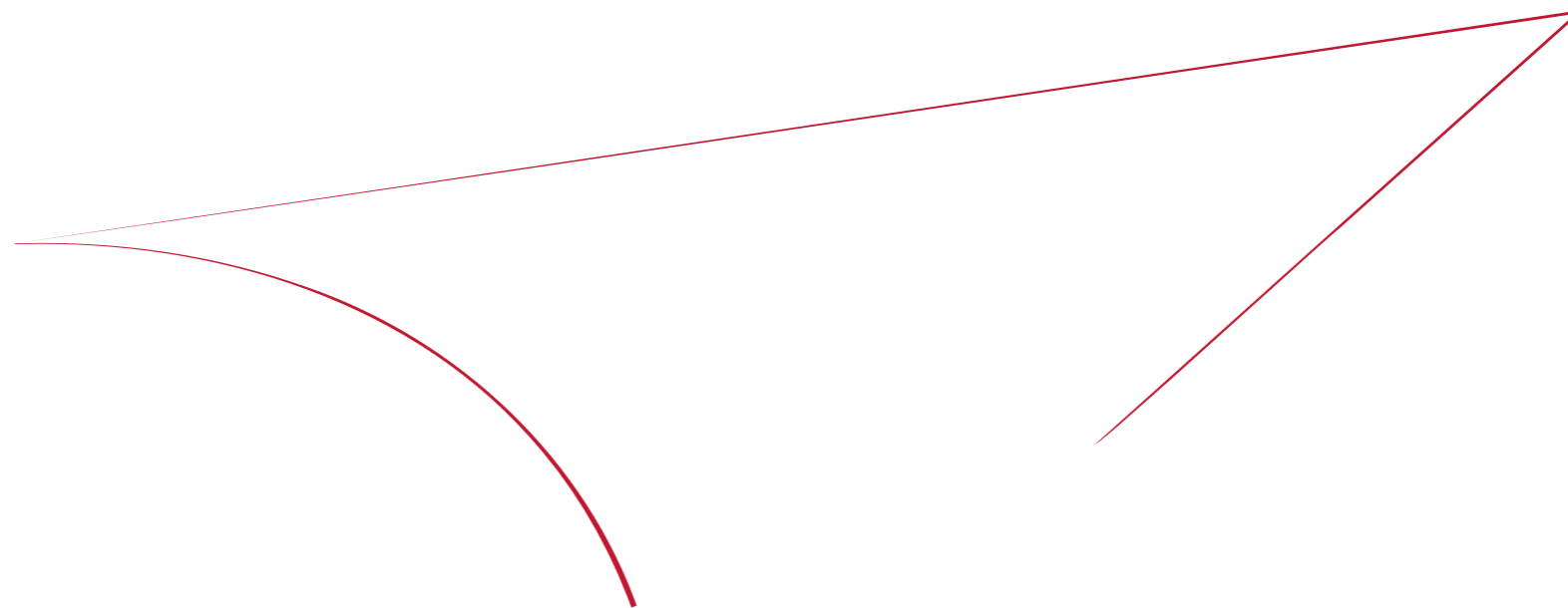
- 1 私たちは、お客さまに安心していただけるように品質と安全性をなにもものにも優先します。法令はもとより独自の厳しい基準を遵守し、品質と安全性の評価を実行していきます。
- 2 私たちは、お客さまにとって必要な情報を適切に提供します。お客さまが商品とサービスを選択し使用する際に必要な情報を正確にわかりやすく表示し、誤解を与えないようにていねいに説明します。
- 3 私たちは、お客さまのプライバシーを尊重し、お客さまからお預かりした個人情報はそれぞれの国・地域の法令や社内方針に則り、適正に管理し保護します。
- 4 私たちは、多様性と人権を尊重する私たちの価値観をあらわす創造的で魅力的な広告宣伝・マーケティング活動を行います。事実に基づき、公正で倫理的な他者を誹謗中傷しない広告宣伝を制作します。
- 5 私たちは、常にお客さまのアクセシビリティ（年齢や障がいなどによる制約にかかわらない使いやすさ）にも十分配慮し、商品とサービスを開発します。

お客さまの 満足と信頼

私たちは、お客さまと接するあらゆる機会に、お客さまの満足と信頼を高められるように誠実に行動し、お客さまの健やかな美をサポートします。



- 1 私たちは、お客さまに対し、常に感謝の気持ちとおもてなしの心をもって接します。
- 2 私たちは、お客さまの率直なご意見を歓迎し、お客さまからお申し出が寄せられた場合には公正かつ迅速に対応します。
- 3 私たちは、お客さまの声を真摯に受けとめ、商品やサービスの改良・改善および開発にいかします。
- 4 私たちは、常に人権、プライバシーや安全を含むお客さまの権利に配慮し、尊重します。



ブランド 価値の向上

私たちは、資生堂のすべての
ブランド価値を高めることに努めます。



- 1 私たちは、健やかな美をお客さまとともに考え実現することで、ブランド価値を高めます。店頭をはじめとするお客さまとのすべての接点においても、ブランド価値を高めるように努め、ブランド価値を毀損するような行為はしません。
- 2 私たちは、私たちのブランド価値を高める知的財産を適切に管理、保護します。ロゴやブランド名を使用する場合には、法令や社内規程などを遵守し、他者の知的財産も侵害しません。
- 3 私たちは、ブランド価値に影響を与える、原材料の透明性、商品の訴求、安全性、情報の適切な管理、持続可能な発展のための取り組みなどのあらゆることにおいて、お客さまへの透明性を大切にしています。

参考情報

- ・資生堂品質方針
- ・コーポレートアイデンティティガイドライン
- ・資生堂グローバル個人情報保護方針

Q&A

Q

資生堂の企業理念である「THE SHISEIDO PHILOSOPHY」や、この「資生堂倫理行動基準 (Code of Conduct and Ethics)」をはじめとした社内規程などはどこで確認することができますか。

A

企業理念や資生堂倫理行動基準は資生堂の公式ホームページに掲載されています。主な社内規程などについては、イントラネット WITH の「コーポレートガイドライン」で確認ができます。また、各地域や各所管部署のサイトなどに載っている関連情報もありますので、参照するようにしてください。

取引先とともに

道なき道を見出して行こう、手を取り合って。



公正な 取引活動

私たちは、公正・透明・自由な競争についての誠実さと高い倫理観を共有する取引先を選び、関連法令を遵守した取引をグローバルで行います。



- 1 私たちは、販売先、購買先、業務委託先などの取引先を、価格だけではなく、品質や安全性の基準とともに人権尊重・法令遵守や環境保全および社会的課題などへの取り組み状況によって選びます。
- 2 私たちは、価格協定・談合・ダンピング、その他の公正かつ自由な競争を妨げる行為を行いません。
- 3 私たちは、優越的な立場にあることを利用して、取引先に対して不当な行為を行いません。
- 4 私たちは、取引に関わる契約や義務を遵守します。また、輸出入取引や貿易管理についてあらゆる関連法令を遵守します。

贈収賄および 汚職などの禁止

私たちは、贈収賄や汚職をせず、
取引や利害関係について疑われるような
贈答や接待をしたり、受けたりはしません。

- 1 私たちは、すべての形態の贈収賄、横領や詐欺を禁止しています。
また、直接、間接を問わず、対等な取引関係、寄付、慈善活動や
スポンサー活動に疑いをもたれるようなあらゆる行為、
不適切な政治献金やキックバックもいたしません。
- 2 私たちは、取引先と仕事に関して、金銭・贈答品の授受はしません。
例外として、儀礼的もしくは季節的な習慣がある場合には、
社内規程に基づき、社会的に許される範囲でのみ行います。
- 3 私たちは、取引先と仕事に関して、飲食やその他の接待についても、
社内規程に基づき、社会的に許される範囲でのみ行います。

持続的な発展

私たちは、こころざしと社会的責任に関する価値観を同じくするすべての取引先を尊重し、お互いの持続的な発展に努めます。



- 1 私たちは、取引先と人権尊重・法令遵守・情報管理・環境保全など社会的責任の遂行にかかわる姿勢を共有し、取引先にその自発的な取り組みを促します。
- 2 私たちは、国際条約などの国際法を遵守し、人権侵害につながる児童労働、強制労働、人身売買などは絶対に行いません。また、取引先が行うことも許容しません。
- 3 私たちは、取引先と協力し、資生堂が有するブランド価値を高めることに努めます。

参考情報

- ・資生堂グループサプライヤー行動基準
- ・資生堂グループ調達方針
- ・カルテル防止に関する規程
- ・資生堂グループ反汚職方針
- ・接待・贈答に関する規程〈賄賂防止規程〉

Q&A

Q

取引先の方から昇進祝いに金銭をいただいてもよいでしょうか。

A

いいえ。私たちは、取引先と仕事に関して、金銭・贈答品の授受はしません。
(例えば、現金またはギフトカードや金券などの現金相当物、高価な贈り物など。)
皆さんの仕事の公正さを疑われないようにするため、取引先からの接待や贈答を受けるべきではありません。(例外として、儀礼的もしくは季節的な習慣がある場合には、社内規程に基づき、社会的に許される範囲でのみ行います。)

Q

官公庁の検査官（例えば、FDA や厚生労働省など）に、検査後、当社の最上級品を詰め合わせた豪華な贈りものを差し上げることはできますか。

A

いいえ。公務員への接待や贈答は、公務員への賄賂にあたる場合があります。公務員との間の接待や贈答については、いかなる腐敗行為も禁止しています。(第5章をご参照ください。)

資生堂は、贈収賄防止や反腐敗の社内方針やルールを定めています。
私たちは、適用法令や規則とともに、社内方針やルールを遵守しつつ、公正さを疑われるような贈答や接待をしたり、受けたりはしません。

株主とともに

道は決して、ひとりのものじゃない。



持続的な 企業価値の向上

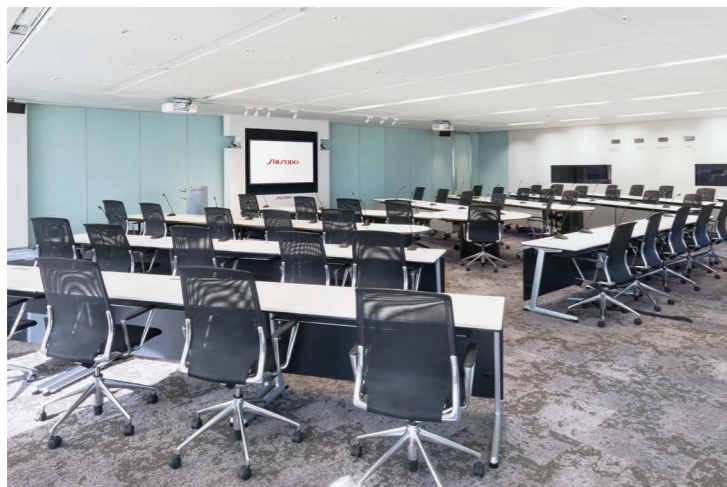
私たちは、有形・無形資産、資金などの資産を最大限にいかし、持続的な企業価値の向上に努めます。



- 1 私たちは、すべての資産を最善の注意をはらって管理し、事業や社会貢献のために適正に使用します。
- 2 私たちは、出資・投資・融資は慎重に検討し、適正な判断と手続きを経て、実行します。
- 3 私たちは、業績、資産、ブランド価値、社員の安全や戦略実現に影響を与えるリスクを適切に管理し統制します。また、発生した事案に対して迅速かつ適切な対応をとり、被害抑制と早期回復を図り、再発防止に努めます。

企業統治と 内部統制

私たちは、企業統治と内部統制に関する法令やルールを遵守し、常に誠実さをもって適正な企業経営を推進します。



- 1 私たちは、内部承認手続きを経て適正な会計処理を行い、財務・税務会計の正確性、信頼性を確保します。
- 2 私たちは、社内外の経営監督機能や監査機能の実効性を確保し、健全な企業経営を行います。
- 3 私たちは、厳格な企業統治体制の下に、会社や取引先等の内部機密情報を適切に管理し、インサイダー取引のような不公正な取引には決して関与しません。

株主や投資家 などとの対話

私たちは、株主や投資家などとの対話を大切にし、信頼を獲得し、保ち続けることができるように努めます。



- 1 私たちは、すべての株主や投資家などと公平に接し、正確な経営情報、財務情報および、企業統治、経営理念、経営戦略、リスク管理、環境、社会などの非財務情報を積極的かつ速やかに開示します。
- 2 私たちは、株主や投資家などの意見を企業経営にいかし、良好な信頼関係を築きます。
- 3 私たちは、会社の最高意思決定機関である株主総会を、透明性・公正性を確保した上で運営し、建設的な対話の場とします。

参考情報

- ・資生堂グループ危機管理方針
- ・インサイダー取引の防止に関するグローバルポリシー
- ・グローバルタックスポリシー
- ・株主・投資家に対する情報開示・対話に関する基本方針

Q&A

Q

インサイダー取引とは何でしょうか。

Q

家族や友人との会話の中で、意図せず業績などの話をしたらインサイダー取引になるのでしょうか。例えば・・・

- ・夕食のときに、つい家族に会社の合併の話をしてしまった。
- ・取引先との会合で、つい自社の業績が大幅に悪化していることを開示前に漏らしてしまった。

A

インサイダー取引は未公開情報を不法に共有・利用して証券市場取引を行い、情報を持たない投資家に損害を与える犯罪行為です。インサイダー取引に関わった関係者は、刑事罰の対象となるほか、社内処分、さらに会社の信用失墜などが想定されます。

A

その情報を得た人が、情報をもとに売買などを行った場合、インサイダー取引になります。未公表の重要事実を伝えることは、身近な人がインサイダー取引を行うきっかけをつくることになりかねません。また、従業員の情報漏えいとして当社の情報管理の不備が問われます。機密情報や投資家の投資判断に影響を及ぼす情報を取得した場合は、その取扱いに十分留意しましょう。

社会・地球とともに

すべての道が交差すると、地球というかたちになる。



法令遵守と 人権尊重

私たちは、すべての国や地域それぞれの法令を遵守し、人権尊重はもとより高い倫理観を持って行動します。



- 1 私たちは、すべての国や地域それぞれの法令を遵守し、歴史・文化・慣習などを尊重します。
- 2 私たちは、自らのすべての事業活動が、人権尊重を前提に成り立っているものでなければならぬと認識した上で、すべてのステークホルダーの人権を尊重します。あらゆる差別やハラスメントなども一切許容しません。
- 3 私たちは、社会の秩序や安全に脅威を与えるなどの、違法行為を行う個人および団体とは関係を持ちません。また、このような個人および団体からの金品や協力の求めには一切応じません。
- 4 私たちは、国・地方の行政機関や公務員、政党や政治家などと公正で透明性の高い関係を維持します。相手が公務員であるか民間企業であるかを問わず、また、法令に違反するか否かを問わず、公正さを疑われるような贈答や接待をしたり受けたりしません。

サステナブルな 社会をめざして

私たちは、独自の厳しい基準に沿った環境対応を推進し、生物多様性に配慮しながら、人も地球も美しく共生するサステナブルな社会をめざします。



- 1 私たちは、GHG（温室効果ガス）の大部分を占めるCO₂（二酸化炭素）の排出量削減や水資源の有効活用、廃棄物削減などに取り組むことで、地球環境の負荷軽減に努めます。
- 2 私たちは、資生堂 5Rs（リスペクト、リデュース、リユース、リサイクル、リプレース）の考え方に基づき、事業活動のプロセスやお客さまの手もとにおいて、廃棄物ができるかぎり少なくなるように努めます。
- 3 私たちは、健やかな美の実現と環境への配慮が共存した新しい商品やサービスの開発、イノベーションに取り組めます。
- 4 私たちは、事業活動における環境への負荷軽減を目指し、新技術開発や技術連携に積極的に取り組めます。

社会への貢献

私たちは、広く社会と双方向のコミュニケーションを充実させ、協働して社会的課題解決に努めます。



- 1 私たちは、広く社会との対話に努め、美の力などで人々を元気づけ健やかにする活動、職場や社会におけるジェンダー平等を推進する活動、文化活動、環境活動などに取り組み、グローバル社会からの期待に応えます。
- 2 私たちは、事業所などが所在する地域社会との交流を深め、地域に貢献する活動を通じて、企業市民としての責任を果たします。

参考情報

- ・国連グローバル・コンパクトの10原則
- ・資生堂グループ人権方針
- ・資生堂グループ反汚職方針
- ・サステナビリティレポート

Q&A

Q

資生堂の環境対応などについての考え方を教えてください。

A

資生堂は、「環境・社会・文化」の3つの領域に関するサステナビリティ、サステナブルな社会を目指しています。

この実現のためには、環境対応も疎かにすることなく、世界中の人々に自信や勇気、喜びや幸せをもたらすイノベーションに挑戦します。

OUR MISSION is

BEAUTY INNOVATIONS FOR A BETTER WORLD